

第50回（令和7年度 第2回）
基山町地域公共交通活性化協議会

◇日 時：令和8年1月23日（金）
13：30～15：30
◇場 所：基山町役場4階大会議室

◇次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 役議長の選出

4. 協 議 事 項（第50回基山町地域公共交通活性化協議会）

（1）地域公共交通確保維持改善事業（令和6年10月～令和7年9月）

に関する事業評価審査について

【資料1】 p 1-7

（2）令和7年度予算の補正について

【資料2】 p 8-9

（3）基山町デマンド交通実証運行報告

【資料3】 p 10-24

（4）今後の交通体系の見直しについてスケジュール

【資料4】 p 25

（5）その他

【資料5】 p 26

5. 閉 会

7 基 交 活 協 第 40 号
令 和 8 年 1 月 日

九州運輸局長 殿

住 所 佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 6 6 6 番地
協議会名 基山町地域公共交通活性化協議会
代表者名 会長 松田 一也

地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の提出について

令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業に伴う事業評価を行いましたので、別添のとおり報告します。

担当部署: 基山町定住促進課
担当者名: 伊藤 健太郎
連絡先: 0942-92-7920
E-mail: teiju-1@town.kiyama.lg.jp

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和8年1月23日

協議会名: 基山町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
有限会社基山タクシー	【1号車】基山駅～けやき台～高島団地～憩の家～基山駅系統(4便)	<ul style="list-style-type: none"> ・2号車(1便)で弥生が丘地区への乗り継ぎができるように1号車ダイヤを見直し、利用者への利便性向上及びより安全な運行の実施に努めた。 ・コミュニティバス便利帳を全戸配布することにより、免許証自主返納者に対する運賃無料化や回数券、フリーバスの販売について周知を行った。 ・町広報誌でお試し乗車券の配布を行い、利用促進を図った。 ・通学等で利用する小学生への利用促進に努めた。 	A 計画に位置付けられたとおり、事業は適切に実施された。	A <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の目標値は1日の平均利用者数106人/日としていたが、実績としては121人/日となっており、目標値を達成することができた。 ・小学生の通学利用や免許返納者の利用が増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施した乗込調査を引き続き実施し、バス利用者から意見聴取を行うほか、運行ダイヤ、ルート等についても必要に応じて検討し、コミュニティバスの利便性向上に努める。 ・プラチナ社会政策課と連携し、コミバス乗車体験や参加者へのアンケートを行うことで、新規利用者をはじめとした利用者数の増加につなげる。 ・教育学習課と連携し、通学等利用の利便性向上に努める。
有限会社基山タクシー	【1号車】基山駅～けやき台～高島団地～やよいがおか～憩の家～基山駅系統(3便)				
有限会社基山タクシー	【1号車】基山駅～けやき台～高島団地～憩の家～基山駅系統(4便)				
有限会社基山タクシー	【1号車】基山駅～けやき台～高島団地～やよいがおか～憩の家～基山駅系統(5便)				
有限会社基山タクシー	【1号車】基山駅～けやき台～高島団地～やよいがおか～憩の家～基山駅系統(6、8、9便)				
有限会社基山タクシー	【1号車】基山駅～けやき台～高島団地～憩の家～基山駅系統(7、10便)				
有限会社基山タクシー	【2号車】園部・長野通学～宮浦～中心部～本桜～園部～中心部(0、1便)				
有限会社基山タクシー	【2号車】宮浦～本桜～園部～本桜～長野～宮浦(2便)				
有限会社基山タクシー	【2号車】本桜～長野～宮浦～本桜～園部(3便)				
有限会社基山タクシー	【2号車】中心部～園部～長野～本桜～宮浦(4便)				

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和8年1月23日

協議会名：	基山町地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	基山町は、東部の平地と西部の山間地という異なる地形を有した面積22.15km ² の約3分の2を丘陵地が占める土地であり、民間の路線バスが運行されていない地域である。今後、人口減少や少子高齢化が更に進んで行く中で、誰もが利用しやすく、かつ日常生活における移動手段を持たない町民の生活を支えるための地域公共交通を確保・維持する。 また、広域移動を担う基幹路線(鉄道、高速バス等)への乗り継ぎ促進・円滑化を図り、公共交通を活用したまちづくりの活性化を目指す。

1. きやまコミュニティバスの幹となる計画

基本構想	目指すすがた	
基山町第5次総合計画(H28)	計画的で安全な交通基盤整備	交通ネットワークの構築
基山町都市計画マスタープラン(R4)	公共交通機関の利便性の向上	
基山町立地適正化計画(R2)	コンパクトなまちづくりと地域交通の連携	

地域の交通計画	地域の交通の在り方
基山町地域公共交通計画(R3)	

基山町地域公共交通計画の目標

- 目標1 町内拠点へのアクセス利便性の強化
- 目標2 誰もが利用しやすい公共交通サービスへの改善
- 目標3 意識や行動の変化を促す取り組みの実施
- 目標4 相乗効果の創出に向けた他分野・他地域との連携
- 目標5 財政負担の維持・軽減

2-1. 評価の基本的な考え方

- 評価対象は、きやまコミュニティバス運行路線(けやき台線・高島線・中心部巡回線・園部線・宮浦線・本桜線・長野線)
- 評価の期間は、令和6年10月～令和7年9月の1年間とする。
- 評価の視点は「利用者数」の目標達成度とする。

自己評価結果等を整理

評価結果 A・・・事業が計画に位置付けられた目標を達成した

B・・・事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった

C・・・事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった

	目標値	評価方法	R7年度実績値	自己評価
評価1 「利用者数」	1日平均利用者数 令和7年度 106人/日 令和8年度 111人/日 令和9年度 116人/日	実績	1日平均利用者数 121人	A

評価1の総合評価	A
----------	---

2-2. 計画の評価

評価1.「利用者数」

年月	運行日数	1号車		2号車		合計		前年比			
		利用者数	1日平均	利用者数	1日平均	利用者数	1日平均				
R6.10	26日	1,686人	65人	71人	1,271人	49人	50人	2,957人	114人	121人	113%
R6.11	24日	1,465人	61人		1,259人	52人		2,724人	113人		
R6.12	24日	1,684人	70人		1,312人	55人		2,996人	125人		
R7.1	23日	1,450人	63人		1,036人	45人		2,486人	108人		
R7.2	22日	1,495人	68人		1,045人	48人		2,540人	116人		
R7.3	25日	1,635人	65人		1,107人	44人		2,742人	109人		
R7.4	25日	1,803人	72人		1,216人	49人		3,019人	121人		
R7.5	24日	1,776人	74人		1,250人	52人		3,026人	126人		
R7.6	25日	1,878人	75人		1,282人	51人		3,160人	126人		
R7.7	26日	2,185人	84人		1,346人	52人		3,531人	136人		
R7.8	25日	1,833人	73人	1,103人	44人	2,936人	117人				
R7.9	24日	1,944人	81人	1,319人	55人	3,263人	136人				
合計	293日	20,834人	851人	14,546人	596人	35,380人					

(参考:前年度実績)

年月	運行日数	1号車 前年度		2号車 前年度		合計 前年度				
		利用者数	1日平均	利用者数	1日平均	利用者数	1日平均			
R5.10	25日	1,760人	70人	64人	1,065人	43人	43人	2,825人	113人	107人
R5.11	24日	1,559人	65人		1,165人	49人		2,724人	114人	
R5.12	24日	1,665人	69人		1,040人	43人		2,705人	112人	
R6.1	23日	1,394人	61人		847人	37人		2,241人	98人	
R6.2	23日	1,439人	63人		911人	40人		2,350人	103人	
R6.3	26日	1,501人	58人		970人	37人		2,471人	95人	
R6.4	25日	1,586人	63人		1,119人	45人		2,705人	108人	
R6.5	24日	1,560人	65人		1,119人	47人		2,679人	112人	
R6.6	25日	1,589人	64人		1,179人	47人		2,768人	111人	
R6.7	26日	1,665人	64人		1,138人	44人		2,803人	108人	
R6.8	25日	1,461人	58人	921人	37人	2,382人	95人			
R6.9	23日	1,606人	70人	1,150人	50人	2,756人	120人			
合計	293日	18,785人	770人	12,624人	519人	31,409人				

3. 取組実績及び今後の方向性

1) 令和7年補助年度(令和6年10月から令和7年9月まで)の取組実績

- ・きやまコミュニティバス便利帳の全戸配布
- ・コミバスポイントを車内で直接付与可能(ポイント売上 R5.10～R6.9まで 27,842ポイント → R6.10～R7.9まで 29,552ポイント)
- ・地域の実情により即した運行形態のためのアンケートを実施
- ・新規利用者増などを目的としたお試し乗車券の実施

2) 事業の今後の主な取組み及び利用促進策

取組み	利用促進策
移動制約者等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証自主返納者への運賃無料を引き続き実施 ・小学生用回数券の販売促進 ・利用者の実情を考慮した新たな交通形態の検討
路線・ダイヤの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への聞き取り・アンケート調査を基にしたダイヤ編成や運行の見直し ・利用実態や要望等を基にした新規バス停の設置検討 ・コミュニティバスバス停の待合環境改善
利用促進PR活動	<ul style="list-style-type: none"> ・町主催イベント等におけるコミュニティバスのPR ・基山シール会と連携したポイント事業での利用促進 ・コミュニティバス乗り方教室などのイベントを実施(プラチナ社会政策課との連携)
お試し乗車の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・町主催イベントにおけるブース来場者への無料お試し乗車券の配布 ・町広報誌を活用した無料お試し乗車券の配布

3) 年間スケジュール

	国庫補助年度														
	令和7年度											令和8年度			
	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12
移動制約者等への対応	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
路線・ダイヤの見直し	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
利用促進PR活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
お試し乗車の取組み															
協議会(2回)															
事業評価															

令和7年度【補正予算(案)】
基山町地域公共交通活性化協議会 予算書

資料2

歳入 (単位:千円)			歳出 (単位:千円)		
款	項	金額	款	項	金額
1 負担金	1 負担金	5,636	1 運営費	1 会議費	70
2 補助金	1 補助金	14,355		2 事務費	150
3 繰越金	1 繰越金	0	2 事業費	1 事業費	17,737
4 諸収入	1 預金利子	1		2 事業費補助	2,285
	2 貸付金	12,070		3 償還金	12,070
	3 雑入	300	3 予備費	1 予備費	50
歳入合計		32,362	歳出合計		32,362

基山町地域公共交通活性化協議会
予算に関する説明書

第1表 歳入歳出予算事項明細書

1. 統括

歳入 (単位:千円)

款	補正後予算額	補正前予算額	比較
1 負担金	5,636	5,636	0
2 補助金	14,355	12,070	2,285
4 諸収入	12,371	12,371	0
歳入合計	32,362	30,077	2,285

歳出 (単位:千円)

款	補正後予算額	補正前予算額	比較	予算額の財源内訳		一般財源
				特定財源		
				国庫支出金	その他	
1 運営費	220	220	0	23	0	197
2 事業費	32,092	29,807	2,285	14,332	0	17,760
3 予備費	50	50	0	0	0	50
歳出合計	32,362	30,077	2,285	14,355	0	18,007

2. 歳入

(款)1負担金

(項)1負担金 (単位:千円)

目	補正後予算額	補正前予算額	比較	節		説明
				区分	金額	
1 負担金	5,636	5,636	0	1 負担金	5,636	町負担金
計	5,636	5,636	0		5,636	

(款)2補助金

(項)1補助金 (単位:千円)

目	補正後予算額	補正前予算額	比較	節		説明
				区分	金額	
1 補助金	14,355	12,070	2,285	1 補助金	14,355	国補助金
計	14,355	12,070	2,285		14,355	

(款)4諸収入

(項)1預金利子 (単位:千円)

目	補正後予算額	補正前予算額	比較	節		説明
				区分	金額	
1 預金利子	1	1	0	1 預金利子	1	
計	1	1	0		1	

(項)2貸付金 (単位:千円)

目	補正後予算額	補正前予算額	比較	節		説明
				区分	金額	
2 貸付金	12,070	12,070	0	1 貸付金	12,070	町貸付金
計	12,070	12,070	0		12,070	

(項)3雑入 (単位:千円)

目	補正後予算額	補正前予算額	比較	節		説明
				区分	金額	
3 雑入	300	300	0	1 雑入	300	広告・運賃収入
計	300	300	0		300	

3. 歳出

(款)1運営費

(項)1運営費

(単位:千円)

目	補正後 予算額	補正前予 算額	比較	予算額の財源内訳		一般財源	節		説明
				特定財源			区分	金額	
				国庫支出金	その他				
1 会議費	70	70	0	23	0	47	1 報酬	70	活性化協議会 5,700円×6人×2回
2 事務費	150	150	0	0	0	150	8 旅費 17 備品購入費	50 100	旅費 備品購入費
計	220	220	0	23	0	197		220	

(款)2事業費

(項)1事業費

(単位:千円)

目	補正後 予算額	補正前予 算額	比較	予算額の財源内訳		一般財源	節		説明
				特定財源			区分	金額	
				国庫支出金	その他				
1 事業費	17,737	17,737	0	12,047	0	5,690	10 需用費	478	印刷製本費
								50	消耗品費
							11 役務費	431	通信運搬費、口座振込手数料
								100	きのくにポイント
							12 委託費	15,736	臨時便、実証運行事業委託
							13 使用料及び賃借料	100	地域活動車両借上
							14 工事請負費	200	バス停関係工事費
							15 原材料費	200	バス停補修材料費
							17 備品購入費	342	バス停購入費
							24 積立金	100	広告収入積立
2 事業費補助	2,285	0	2,285	2,285	0	0	18 負担金補助及び交付金	2,285	フィーダー系統確保維持費補助
3 償還金	12,070	12,070	0	0	0	12,070		12,070	元金
計	32,092	29,807	2,285	14,332	0	17,760		32,092	

(款)3予備費

(項)1予備費

(単位:千円)

目	補正後 予算額	補正前予 算額	比較	予算額の財源内訳		一般財源	節		説明
				特定財源			区分	金額	
				国庫支出金	その他				
1 予備費	50	50	0	0	0	50		50	
計	50	50	0	0	0	50		50	

令和7年度 デマンドタクシー実施成果報告

令和8年1月

1. 令和7年度デマンドタクシーの取組内容

(1) デマンドタクシー（らくのるきやま）

- 今年度は、昨年度より引き続きデマンドタクシーによる実証実験を行った。
- 来年度以降の本格導入を想定し、会員制を導入して、需要の見極めを行った。
- また、R6年度に見えた課題であった認知を増やすための広報活動や乗合率をアップさせるための工夫やサービスの改善を行った。



町の未来を変えよう！
今年も走ります！
らくのるきやま
便利な乗合タクシーでGO!!

あなたの体験が

期間 令和7年 9月16日(水)～11月29日(金)
運行時間 8:00～17:30 (日・祝日は運休)
お1人様・1回乗車につき 300円
暮らしに寄り添う公共交通サービス!!

電話予約 (受付時間 7:45～17:15(日祝・曜日は除く))
0942-50-6780
オペレーターに以下をお伝えください。
①お客様番号 ②乗車場所 ③乗車場所 ④乗車日時 ⑤乗車人数

スマートフォン予約
LINE QRコード
お名前・乗車場所・乗車日時を
入力してください。

乗降場所 町内111ヶ所!!
買い物・通院・サークル活動などに!!

各種割引
乗合割引
乗車回数が増えるほど
お1人様あたり 100円割引
乗車回数が増えるほど

予約方法 片道のみ予約 | どちらも往復予約 OK
15分先～3日先まで予約受付

乗り放題 1ヶ月 3,000円
乗り放題

1.令和7年度デマンドタクシーの取組内容

(2) 運行概要

項目	内容
運行期間	令和7年9月16日(火)～11月29日(土)
運行日	平日及び土曜日(日・祝は運休)
運行時間	8時～17時30分(予約時間は17時15分まで)
運行範囲	基山町内全域
乗降場所	①コミュニティバス停留所 ②町内主要施設の出入口付近 ③ご自宅
利用料金	①都度払い：お1人様・1回乗車で300円 ②乗り放題：お1人様・1か月で3,000円
料金割引	①乗合割引(2名以上の予約：100円割引) ②免許返納者・障がい者割引(証明書提示で100円割引) ③小学生割引(100円割引)
支払方法	現金／バーコード決済(PayPay等)／交通系IC(SUGOKA等)／クレジットカード
予約	電話／Web／基山町公式LINE(乗車の15分前に予約)
車両	タクシー車両(2台)
定員	3名

1.令和7年度デマンドタクシーの取組内容

(2) 運行概要(今年度のポイント)

	今年度のポイント	概要
1	きのくにカードにポイント	「きのくにカード」を乗車時または降車時にドライバーに提示することで1回あたり2ポイントを付与する特典を実施。
2	往復予約(複数予約)	利用者の要望に対応して、複数の予約ができるように改善。
3	土曜日も運行	利用者の要望に対応して、平日だけでなく土曜日も運行
4	複数人の予約は割引	複数人で予約・乗車(乗り合い)した場合は、が100円引きを実施 ※乗車と降車は全員同じ場所であった場合、割引を適用 ※乗車時に1名であれば割引は適用不可。
5	多様な支払方法	現金とバーコード決済の他に、交通系ICやクレジットカードも利用可能になり、支払の利便性を向上
6	基山町公式LINEから予約	基山町公式LINEから簡単に予約ができるシステムを導入。

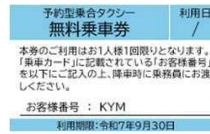
1. 令和7年度デマンドタクシーの取組内容

(3) 乗車率アップのための施策

- 乗車カードの全戸配布



- 無料乗車券の配布



- 利用状況を整理したポスターの掲示



- 住民説明会・憩いの家での広報



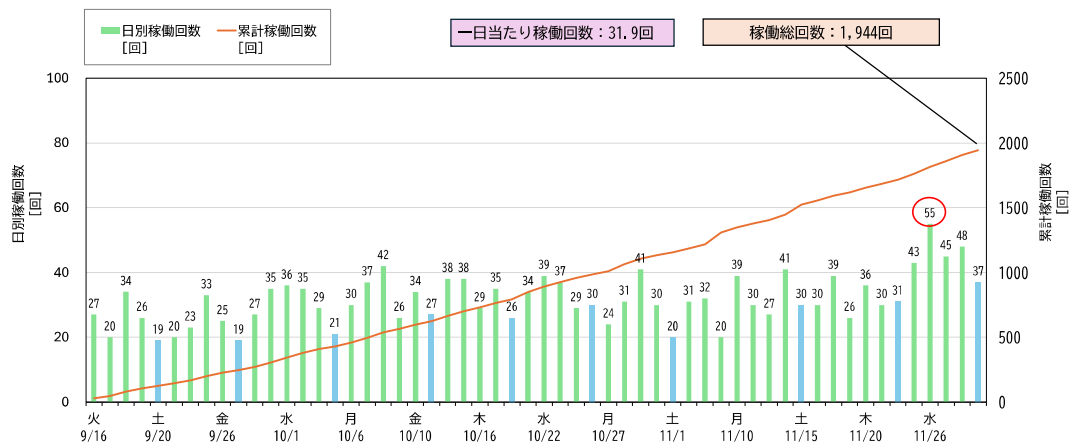
↑全行政区の公民館で住民説明会

↓憩いの家で広報を実施

2. 令和7年度実証実験の結果報告

(1) デマンドタクシーの利用結果

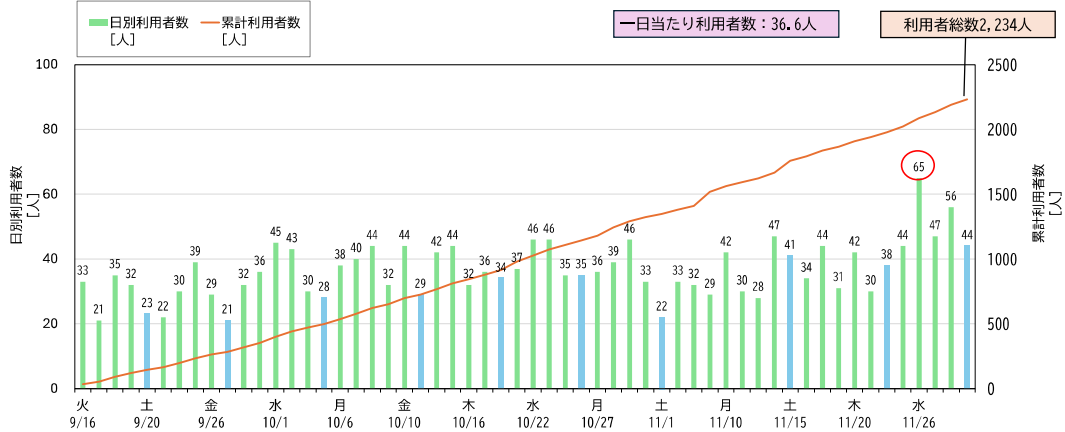
- デマンドタクシーの一日当たりの稼働回数は31.9回であり、最多は55回であった。
- 土曜日（グラフ青）の利用者は、平日と比較して利用者数は同程度もしくはそれ以下であった。



2.令和7年度実証実験の結果報告

(1) デマンドタクシーの利用結果

- デマンドタクシーの一日当たりの利用者数は36.6人であり、最多は65人であった。



2.令和7年度実証実験の結果報告

(1) デマンドタクシーの利用結果

- R6年度と比較して、R7年度の一日あたりの利用者数は約**1.6倍** (=36.6÷23) に増加した。

	R6年度	R7年度
利用者数	1,178人	2,234人
一日当たり利用者数	23人	36.6人

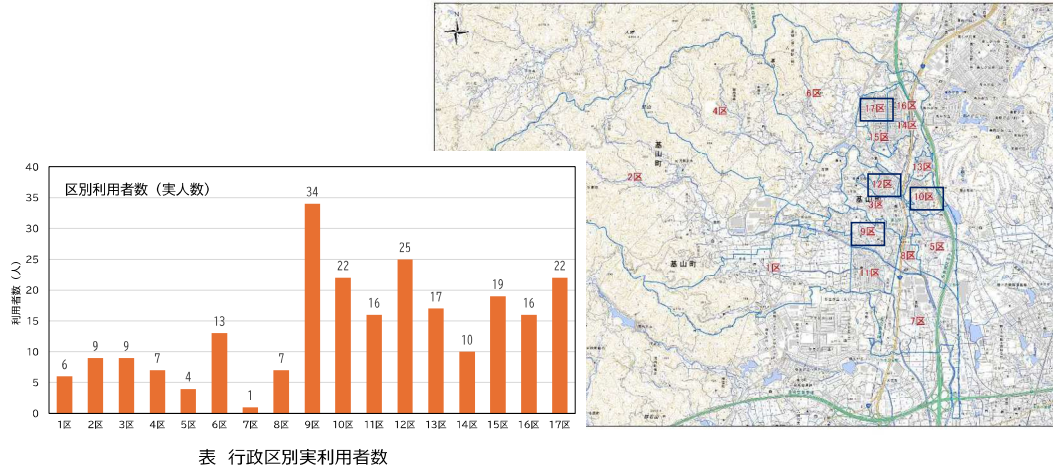
- 会員登録をした人の中で乗車した方の割合は約33%であった。

登録者数	利用者数	利用率
637人	237人	33%

2.令和7年度実証実験の結果報告

(1) デマンドタクシーの利用結果

- 行政区別の利用者数では、9区で利用者が最も多く34人、次いで12区が25人、10区と17区が22人であった。
- 一方で、7区や5区などの東南部エリアや1区～4区などの山間部で利用者が少なかった。



2.令和7年度実証実験の結果報告

(1) デマンドタクシーの利用結果

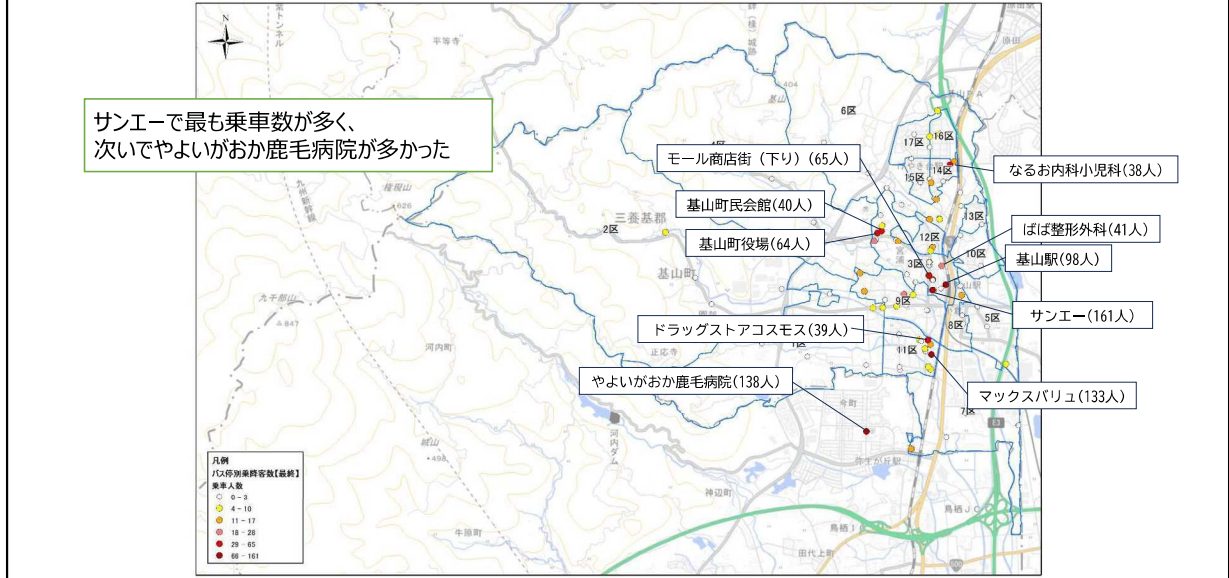
- 利用者の中には、週1回以上（実施期間中に10回以上）利用する方も見られた（利用者の約25%）
- 最多利用回数は65回であった。

表 行政区・利用回数別利用者数

乗車回数	1	2~5	6~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50以上
1区	4	0	0	1	2	0	0	0
2区	2	3	1	2	0	1	1	0
3区	3	4	1	0	1	0	0	0
4区	1	4	1	3	1	0	0	0
5区	2	1	1	0	0	0	0	0
6区	1	7	1	1	3	0	0	0
7区	1	0	0	1	0	0	0	0
8区	1	4	1	0	0	0	0	0
9区	10	11	7	5	1	0	0	1
10区	2	12	5	1	1	1	0	0
11区	4	6	0	4	0	0	0	2
12区	5	10	3	5	1	0	0	0
13区	5	6	2	3	1	0	0	0
14区	5	2	2	0	2	0	0	0
15区	5	4	4	3	1	0	2	0
16区	4	8	1	0	2	2	1	0
17区	10	6	0	5	0	0	0	1

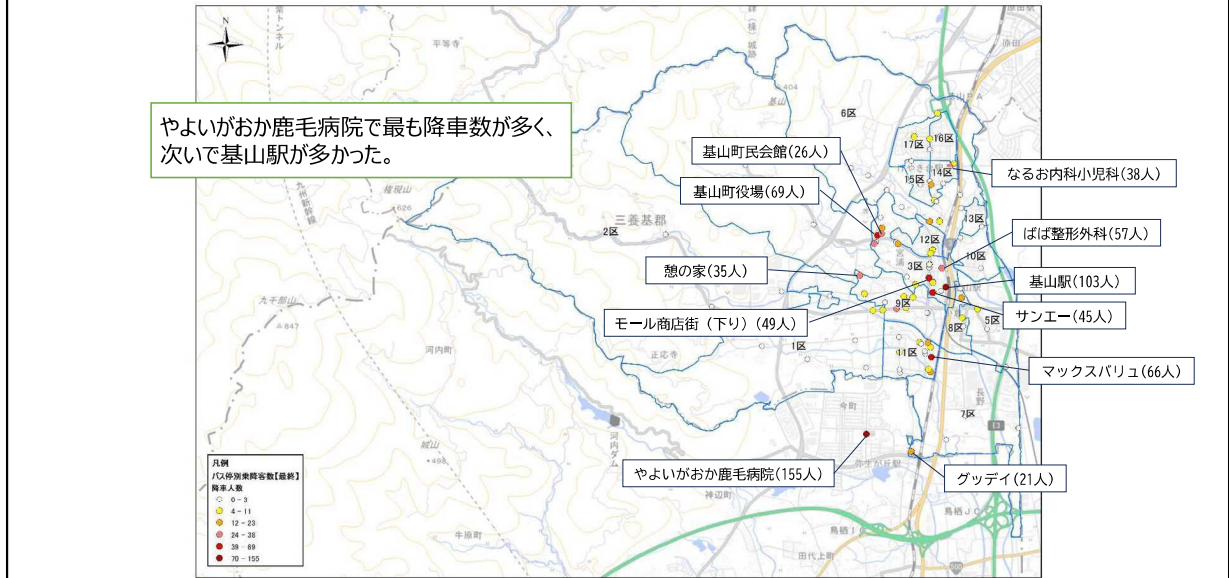
2.令和7年度実証実験の結果報告

R7年度「らくのるきやま」バス停別乗車人数（合計）



2.令和7年度実証実験の結果報告

R7年度「らくのるきやま」バス停別降車人数（合計）

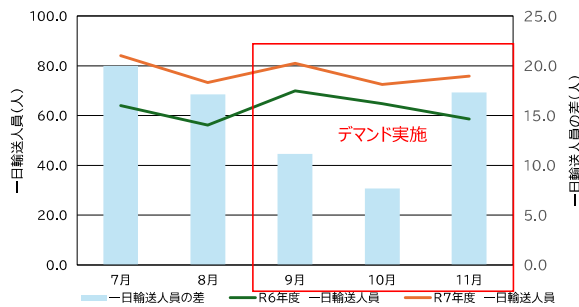


2.令和7年度実証実験の結果報告

(2) コミュニティバス1号車の利用比較 (R6年度及びR7年度)

- R7年度の一日輸送人員は、R6年度よりも多く、コミュニティバスの認知度が高まっていることが想定される。
- R7年度のデマンド実施期間中は、9月と比較して10,11月の方がコミュニティバスの利用者数が少ない。
- R6年度とR7年度の一日輸送人員の差は、デマンド実施時期の方が小さかった→デマンドへの転換の可能性が想定される。

項目		7月	8月	9月	10月	11月
一日輸送人員	R7年度	84.0	73.3	81.0	72.5	75.9
	R6年度	64.0	56.2	69.8	64.8	58.6
	差	20.0	17.1	11.2	7.7	17.3

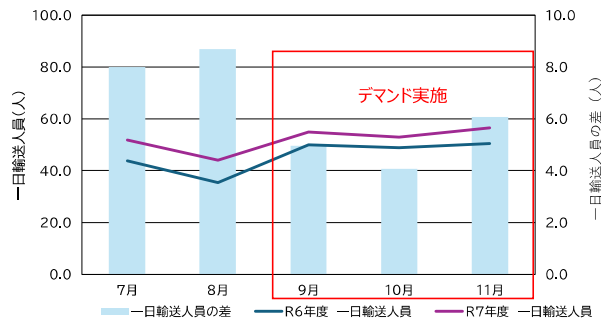


2.令和7年度実証実験の結果報告

(3) コミュニティバス2号車の利用比較 (R6年度及びR7年度)

- R7年度の一日輸送人員は、デマンド実施期間中は横ばいで推移した。
- R6年度とR7年度の一日輸送人員の差は、デマンド実施時期の方が小さかった→デマンドへの転換の可能性が想定される。

項目		7月	8月	9月	10月	11月
一日輸送人員	R7年度	51.8	44.1	55.0	53.0	56.4
	R6年度	43.8	35.4	50.0	48.9	50.4
	差	8.0	8.7	5.0	4.1	6.1



2.令和7年度実証実験の結果報告

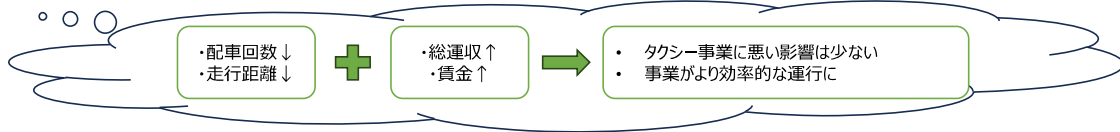
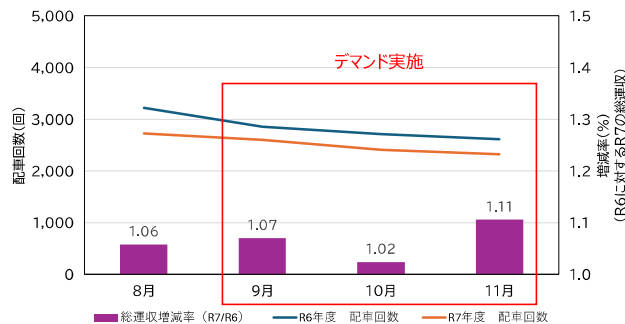
(4) タクシーの利用状況

項目		R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11
総運収	円	7,114,820	6,466,960	6,699,790	6,588,970	7,526,740	6,922,170	6,859,470	7,285,160
台当たり(実在)	円	508,201	461,926	478,556	506,844	537,624	494,441	489,962	560,397
台当たり(実動)	円	27,365	28,489	24,906	24,958	31,893	27,912	31,322	34,857
稼働台数	台	260	227	269	264	236	248	219	209
配車回数	回	3,218	2,856	2,707	2,615	2,727	2,601	2,407	2,327
営業回数	回	5,571	4,812	4,733	4,639	4,729	4,501	4,408	4,368
配車率	%	56	59	57	56	58	58	55	53
全走行距離	km	39,289	36,594	39,657	38,494	37,591	35,612	36,248	37,773
実車走行距離	km	17,457	15,316	16,457	15,806	16,998	14,489	14,518	16,005

2.令和7年度実証実験の結果報告

(4) タクシーの利用状況

- ・ タクシー事業において、R6年度とR7年度の同じ月を比較すると、総運収の増減率は、**デマンド実施時期とそれ以外で変わらず1.0以上**であった。
- ・ 前年度と比較して走行距離は減となっているが、総運収は増となっている。(R7年度の総運収は迎車料も含む (R7.6より迎車料を徴収))
- ・ デマンドタクシー導入によるタクシー事業への悪い影響は生じていないことが想定される。



2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果
アンケート概要

- 実施時期 : 12月2日～12月21日
- 対象者 : デマンドタクシー登録者
- 配布方法 : 郵送配布
- 配布数 : 637票
- 回収数 : 391票 (回収率61.4%)

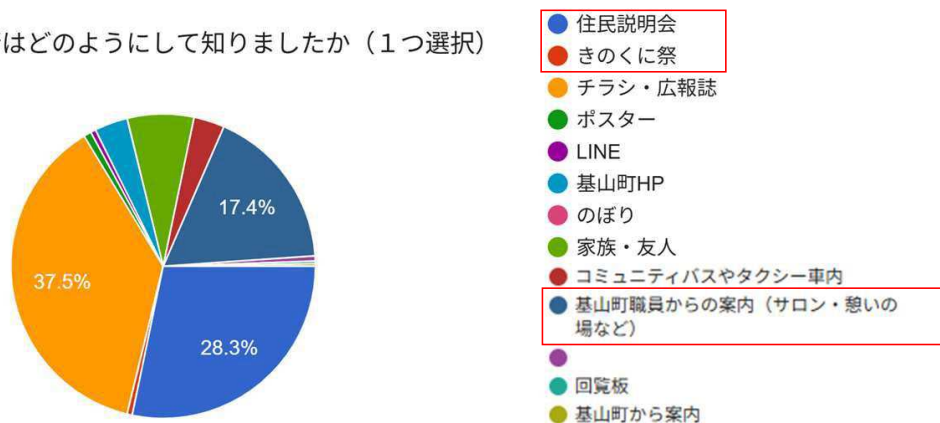
2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問2 :

(1) 試験運行はどのようにして知りましたか (1つ選択)

368 件の回答



- 住民説明会やきのくに祭り、職員からの案内など、足で稼いで説明することが必要・効果的
- 全戸配布した広報誌の効果も確認

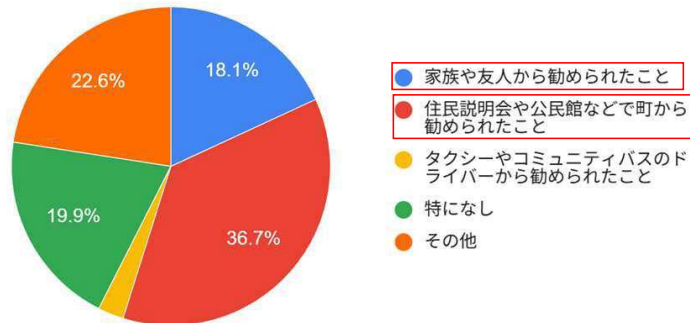
2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問2：

(2) 次のうち、あなたが利用をするきっかけとなった項目があれば教えてください（1つ選択）

381件の回答



- 認知の段階よりも利用をするきっかけ（最後の後押し）には家族や友人など親しい人からの誘いが効果的

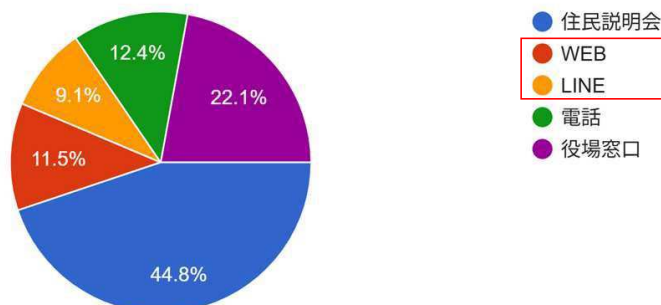
2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問3：

(1) 会員登録方法を教えてください（1つ選択）

330件の回答



- WEBやLINEでの登録は2割程度≒50代以下？・・・年代別で集計

2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問3：

(2) 主な予約方法を教えてください (1つ選択)

308 件の回答



- 予約でWEBやLINEを利用した方は全体の29.5%であり、R6年度の予約方法におけるWEB予約の割合18.7%より約1割多く、WEBによる予約が促進されたことを確認

2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問4：

(1) 乗車カードの配布が乗車のきっかけになったかどうかについてお聞きます。

あてはまるものをお選びください (1つ選択)



- 乗車カードの配布効果を確認 (ナッジ効果)

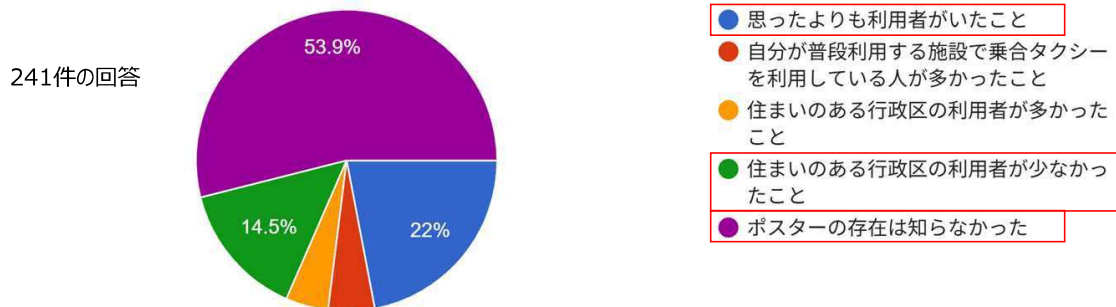
2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問4：

(2)基山町HPや公民館などに掲載した利用状況を整理したポスターが乗車のきっかけになったかどうかについてお聞きます。

乗車のきっかけになった項目についてあてはまるものをお選びください（1つ選択）



- 周囲が使用しているという不信感の解消
- 競争心を煽ることで乗車を促すことができることを確認

2.令和7年度実証実験の結果報告

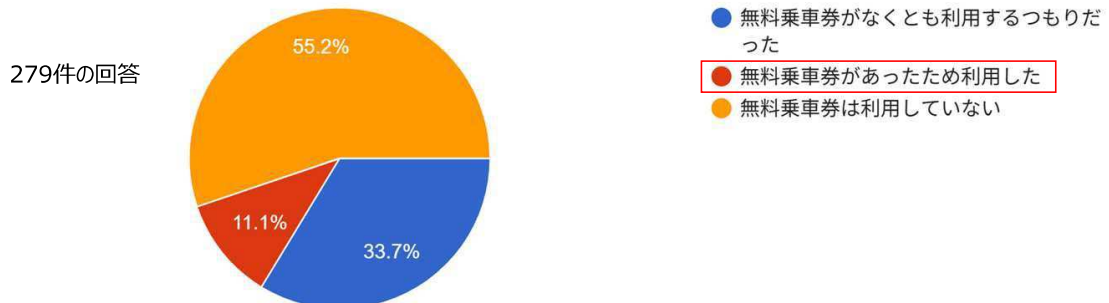
(5) アンケート集計結果

問4：

(3) 無料乗車券の配布が乗車のきっかけになったかどうかについてお聞きます。

あてはまるものをお選びください（1つ選択）

※無料乗車券は、住民説明会に参加された方に配布しております



- 無料乗車券は、乗車のきっかけにあまりなっていない（配った効果は少ない）
→住民説明会に来た人は、そもそも乗るつもりの人が多かった。

2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問5：

(1) 乗合割引は乗り合いをするきっかけになりましたか（1つ選択）

293 件の回答



- 乗り合うきっかけになった人は、当初乗合を想定していなかった人
→オレンジの割合を減らすことで、稼働数は同じで収益を上げることができる。

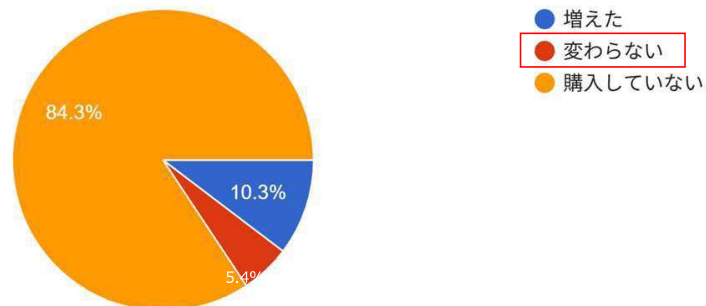
2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問5：

(3) 乗り放題券を購入したことによって、利用回数は増えましたか（1つ選択）

281 件の回答



- 乗り放題券を購入した人の中で、利用回数が増えた方は、変わらない方と比較して約2倍であった。
→乗り放題の導入により稼働率を上げることができることを確認

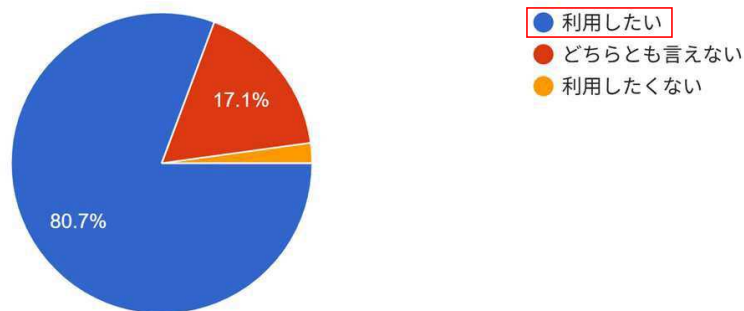
2.令和7年度実証実験の結果報告

(5) アンケート集計結果

問8：

(1) 今後乗合タクシーを利用したいと思いますか（1つ選択）

321件の回答



- デマンドタクシーの要望は8割以上と大きいことを確認

3.令和7年度実証実験の成果

(1) 昨年度の課題を踏まえた今年度の成果

① 再度の実証運行による需要の見極め

- デマンドタクシーの利用意向は80%と高いことが確認された
- コミュニティバスの利用需要は前年度よりも増加しており、依然として高いことを確認
- 一方で、利用者のコミュニティバスからデマンドタクシーへの転換の可能性も示唆された
- デマンドタクシー実施によるタクシー事業への悪影響は確認されなかった

② 伝わりやすく理解しやすい広報活動と促進事業による効果

- 住民説明会や公民館での広報活動が利用者の増加に貢献
- 乗車カードの導入・配布により利用者が増加することが確認された
- 周りの利用傾向に流される人も多いことが示唆された
- 行政区ごとに競争意識を煽ることで利用を促進できることが示唆された

③ 乗合率アップのための工夫

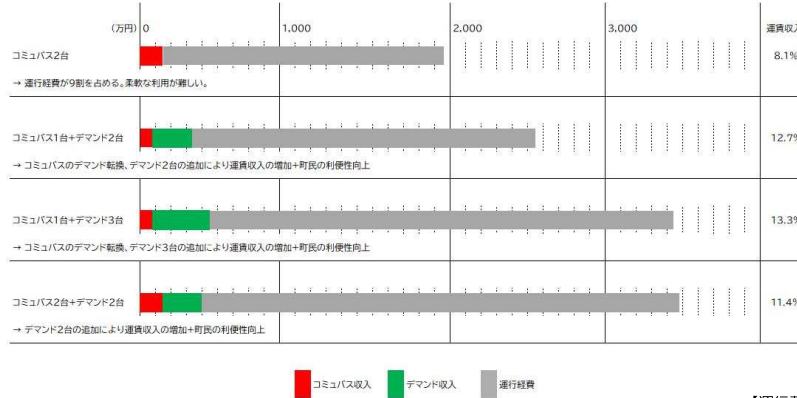
- 乗合割引サービスの実施は乗合のきっかけになることが確認された

④ 各種サービスの改善

- WEBやLINEの利便性は高いことが確認された
- 土曜日は平日と比較して利用者が多いわけではなく、需要と供給のバランスに応じた運行体系の検討が必要

(参考) コミュニティバスとデマンドタクシーの比較検討

・コミュニティバスとデマンドタクシー導入による運行経費に対する運賃収入



項目	運行費用	運賃収入	収入割合	備考
コミュニティバス2台	18,870,000	1,530,000	8.1%	R3～R5実績
コミュニティバス1台+デマンド2台	25,430,000	3,220,000	12.7%	現状/2+R7年度実証実験実績から算出
コミュニティバス1台+デマンド3台	33,427,500	4,447,500	13.3%	現状/2+R7年度実証実験実績から算出
コミュニティバス2台+デマンド2台	34,865,000	3,985,000	11.4%	現状+R7年度実証実験実績から算出

【運行費用】
 コミュニティバス 9,435,000円/台
 デマンド車両 7,997,500円/台

【運賃収入】
 コミュニティバス 765,000円/台
 デマンド車両 1,227,500円/台

(参考) コミュニティバスとデマンドタクシーの比較検討

・コミュニティバスとデマンドタクシーの運行費用及び運賃収入について

・コミュニティバス実績（基山町実績）

コミュニティバス運行	令和4年度	令和5年度	令和6年度	3か年平均
運行費用	18,602,753	18,949,745	19,069,636	18,874,045
運行に係る収入	1,452,340	1,463,460	1,676,930	1,530,910

・デマンドタクシー収入（R7年度実績より算出）

項目		乗車回数	1回あたり 利用料金	収入	割引対象	割合
		①	②	③=①×②		
1人での利用	割引なし	1,228	300	368,257	免許返納者	12%
	割引あり	454	200	90,895		
2人以上での利用		262	200	52,400	療育費手帳	4%
実績（2.5か月）				511,552	計	27%
想定（1年間）				2,455,450	※R6,7年度アンケート	

※1人での利用に対する割引は、免許返納者及び障がい者、療育費手帳該当者に対して行っている

今後の交通体系の見直しについて

1) 見直内容

令和8年10月からデマンド車両の導入、既存のバス路線の見直し

2) 今後の主な取組み

主な取組み	詳細
路線・ダイヤの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤ編成や運行等の見直し ・パブリックコメントの実施 ・活性化協議会等の開催 ・コミュニティバス乗込み調査による利用者の意見徴収
周知活動	<ul style="list-style-type: none"> ・各区公民館での説明会 ・乗り方教室などのイベントを実施（プラチナ社会政策課との連携）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥栖市との調整 ・運輸局への申請

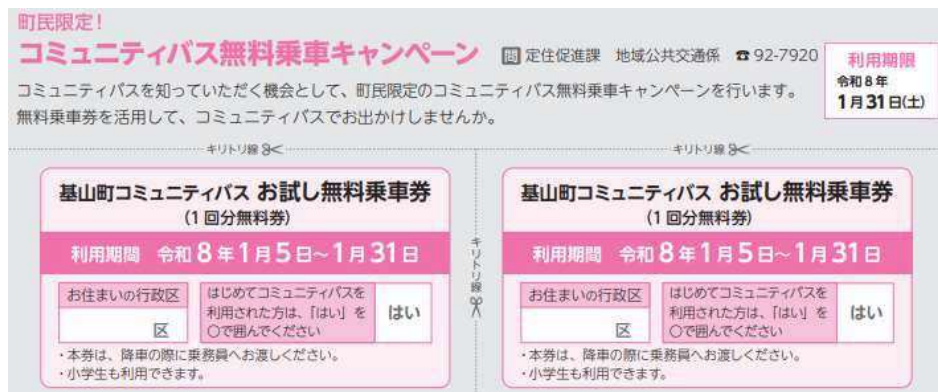
2) 今後のスケジュール

主な取組み	令和7年度			令和8年度																	
	R8.1	R8.2	R8.3	R8.4	R8.5	R8.6	R8.7	R8.8	R8.9	R8.10	R8.11	R8.12									
ダイヤ編成や運行等の見直し	← 実	施 ・ 検	討 →										← 新	ダ	イ	ヤ	で	運	行	—	
パブリックコメントの実施			← —	→																	
活性化協議会等の開催		○			○			○		○											
乗込み調査による意見徴収						○															
各区公民館での説明会							← —	—	→												
乗り方教室などの開催													← —	—	実	施	—	—	—	—	
鳥栖市との調整		← —	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
運輸局への申請												← —	—	→							

お試し無料乗車券について

昨年度に引き続き、1月広報裏表紙にてお試し無料乗車券（往復分で2枚）を配布
また、昨年度と同様に12月に開催された2025ふれあいフェスタの際に、コミュニ
ティバス乗車券出張販売ブースの来場者にお試し無料乗車券を配布しました。

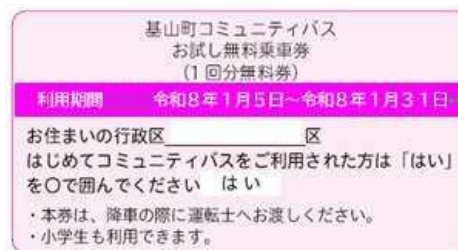
（参考1：令和8年1月号の広報）



（参考2：ふれあいフェスタブースで来場者に配布した無料券）



表面



裏面